

7月6日（月）全校朝の会「當麻小学校のひとりひとりかつやくのようす」「151年目のプロジェクト たいまっちプロジェクト」「学ぶことのお話」

全校朝の会で、「當麻小学校のひとりひとりかつやくのようす」「151年目のプロジェクト たいまっちプロジェクト」「学ぶことのお話」がありました。
（学校長の話一部抜粋）

皆さん、おはようございます。

この写真は、先日奈良へ行ったときに撮った写真です。かわいい鹿の赤ちゃんがたくさんいました。鹿の親子の姿を見ていると、とても心が温かくなりました。

さて、「自分から先にあいさつ・しっかり聞く・やってみる」を大切にしながら、一人一人が輝き、「自分の大好き」「やってみたい」を見つけようと頑張っていますか。

今日は、皆さんの頑張っている姿をたくさん紹介したいと思います。

まず、2年生です。

先日、當麻寺について学習し、仁王さんの絵を描きました。しっかり学んだことをもとに、一人一人が思い思いの仁王さんを表現していました。その様子は新聞にも大きく取り上げていただきました。當麻小学校ならではの学びを、これからも大切にしていきたいと思います。

また、学校生活の中でも素敵な姿がたくさん見られます。

金管クラブの人が重い楽器を運んでいると、高学年のお姉さんが「持ってあげようか。」と自然に声をかけてくれていました。

スリッパもきれいにそろえてくれています。

掃除も隅々まで一生懸命取り組んでくれているので、学校は毎日ピカピカです。皆さんのおかげで、とても気持ちのよい学校になっています。

計画委員会の皆さんは、朝のあいさつ運動を頑張ってくれています。



次に、「當麻マッチプロジェクト」です。

図書委員会の皆さんは、読み聞かせの練習を一生懸命しています。皆さんの教室にも呼んでくれると思いますので、楽しみにしててください。

また、読書冊数は現在約1,600冊です。目標の1万冊まではまだ長い道のりですが、一冊一冊積み重ねていきましょう。

「桜プロジェクト」では、園芸・美化委員会の皆さんが、「どんな桜を植えようか」「どこへ植えようか」「植えるときにはどんなことをしようか」と、一生懸命話し合ってくれています。病気などに強い桜は14種類もあったそうです。皆さんと一緒に、當麻小学校の新しいシンボルを育てていきたいと思います。

さらに、「愛校作業・ピカピカタイム」に向けて、放送・広報委員会の皆さんが地域や保護者の方へ呼びかけるポスターを作ってくれています。11月と1月には地域の皆さんと一緒に学校をきれいにする予定です。みんなで力を合わせて、もっと素敵な学校にしていきたいと思います。

また、6年生は、未来のまちづくりについて、防災をテーマに今年も取り組んでくれています。7月3日には、避難所についてみんなで学びました。また、皆さんに学習の成果をはっぴょうしてくれるので、楽しみにしておいてください。

地域との交流でも、皆さんは大活躍でした。

7月4日の子ども相撲甚句では、5年生が自分たちで作った相撲甚句を披露してくれました。立派なあいさつと堂々とした発表に、市長さんをはじめ地域の皆さんから大きな拍手をいただきました。市長さんからも、「とても素晴らしかった」とお褒めの言葉をいただきました。本当に誇らしい姿でした。5年生の皆さんに、大きな拍手を送りましょう。

また、わんぱく相撲大会にも、當麻小学校からたくさんのお友達が参加しました。

参加した皆さん、立ってください。

最後まであきらめず、一生懸命挑戦する姿がとても立派でした。優勝した人、入賞した人もいましたが、それだけでなく、最後まで全力で頑張ったことが何より素晴らしいことです。皆さんにも大きな拍手を送りましょう。ありがとうございました。座ってください。



最後に、「学ぶこと」についてお話しします。

「学ぶ」という字は、「学」という漢字を書きます。この字は、昔、子どもたちが先生のもとに集まり、知恵や技を教わっている様子からできた漢字だと言われています。つまり、「学ぶ」とは、人から教わったり、友達と考えたり、自分で経験したりしながら、自分を成長させていくことです。

皆さんは、学校で何を学んでいるでしょうか。

国語や算数、理科や社会などの勉強はもちろんですが、それだけではありません。友達と協力すること、相手の気持ちを考えること、失敗してももう一度挑戦すること、「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直に言うことも、大切な学びです。

学ぶということは、「昨日の自分より少し成長すること」です。

テストで100点を取るだけでなく、ほかにもたくさん学びがあります。昨日できなかったことが今日できるようになった人、勇気を出して挑戦した人、友達のよいところを見つけた人は、みんな立派に学んでいます。

當麻小学校の皆さんを見てみると、一生懸命話を聞く姿、友達と力を合わせる姿、周りの人をを思いやる姿がたくさん見られます。先生たちも、そんな皆さんの姿から毎日たくさんのことを学んでいます。

そして、先生たちも学ぶことをやめません。放課後や長い休みには研修会に参加したり、先生同士で授業について話し合ったり、本を読んだりして、「どうすればもっと分かりやすい授業ができるだろう」「どうすれば皆さんが安心して楽しく学校生活を送れるだろう」と、一生懸命学び続けています。

校長先生も、土曜日の昼から大学に行って、大学の先生のお話を聴いてきました。

大人になっても、先生になっても、学びは終わりません。学び続ける人は、成長し続ける人です。

もうすぐ夏休みです。学校を離れても、本を読んだり、お手伝いをしたり、家族や地域の方と話をしたり、自然の中で新しい発見をしたりするなど、たくさんの学びがあります。

皆さんも先生たちも、この夏、新しいことを一つでも多く学び、一回り成長した姿で二学期を迎えましょう。

皆さんの頑張りのおかげで、當麻小学校は毎日少しずつ素敵な学校になっています。

これからも、「自分から先にあいさつ」「しっかり聞く」「やってみる」を大切にしながら、一人一人が輝く當麻小学校を、みんなでつくっていきましょう。

これで校長先生のお話を終わります。



「学ぶ」とは、

人から教(おそ) わったり、
ともだちとかんがえたり、
じぶんで経験したりしながら、
じぶんを**成長(せいちょう)**
させていくことです。



「大好き」
「やってみ
たい」を見
つけよう！

たのしく学ぶ(まなぶ)
いつも笑顔(えがお)で
まっすぐに未来(みらい)へ

**ワクワクする学
び(まなび)で、
明日も行きたい
楽しい学校**

